支援者・当事者・ご家族のみなさまへ

で、本当は どう思っている？

対談 講演会

～支援者には言えない、当事者には聞けないモヤモヤを、10年来の二人が本音で聞き合う。会場のあなたも交えた全方向トークライブ～

当事者のソルトさんと支援者の浮貝さんは、10年来の付き合いです。この二人が、立場を変えてお互いに質問し、会場のみなさんからの質問にも、それぞれの立場で答えます。支援者には、当事者に聞いてみたいことがあります。当事者にも、支援者に聞いてみたかったことがあります。
どちらにも聞けずにいたことが、ご家族のみなさんにもあるはずです。台本はありません。答えも一つには決めません。立場によって答えが違うことそのものを、持ち帰っていただけたら幸いです。

登壇　浮貝明典 氏

特定非営利活動法人 PDDサポートセンターグリーンフォーレスト 副理事長。強度行動障害・発達障害の支援現場で活動し、全国で講演・研修を行う。

登壇　ソルト氏

自閉スペクトラム症の当事者であり、博士（医学）／特別支援教育士／自閉スペクトラム支援士／認定心理士。自閉症の当事者研究、脳科学が専門。現在は一般企業の障がい者枠として経理職に就く。

当日の三本柱

※質問は例です。具体的な問いは、開催前に決定いたします。

1 支援者から当事者へ

「この支援者だから安心ですか、どの支援者でも同じ関わりが安心ですか」など

2 当事者から支援者へ

当事者に支援機関を勧める際の基準は？

3 会場からお二人へ

事前アンケートと当日の質問に、二人がそれぞれの立場で答えます

日　時　2027年1月23日(土) 13:30-16:00（13:00開場）

会　場　横浜ラポール 1F ラポールシアター　横浜市港北区鳥山町1752
JR横浜線・ 横浜市営地下鉄・相鉄線・東急新横浜線「新横浜駅」から徒歩約10分

定　員　300名 / 申込締切：1月15日（金）

参加費　正会員・賛助会員（団体）/ 無料
一般・賛助会員（個人）/ 2,000円（当日会場でお支払いください）

申込先　WEB : https://forms.gle/1xQeJiV2yzH7bX3EA
FAX : 045-330-4109（横浜市自閉症協会 事務局）

※ 申込時に「聞いてみたいこと」を募集します！
※ ご参加いただけない場合のみ返信いたします

問合せ先　seminar.yamabiko@gmail.com（横浜市自閉症協会 勉強会担当）

後　援　横浜市発達障害者支援センター / 横浜市グループホーム連絡会

一般社団法人横浜市自閉症協会
〒222-0035　横浜市港北区鳥山町1752 横浜ラポール 3階
https://yokohama-yamabiko.org/

で、本当はどう思っている？

～支援者には言えない、当事者には聞けないモヤモヤを、10年来の二人が本音で聞き合う。会場のあなたも交えた全方向トークライブ～

当日の流れ｜120分

はじめに
結論を出すのが目的ではありません。意見は分かれることもあります。

① 支援者から当事者へ
浮貝さんが支援者としてソルトさんに聞きます。
支援手法や考え方の違いについて当事者はどう思っているのでしょうか。

② 当事者から支援者へ
ソルトさんが浮貝さんに聞きます。支援者には聞きにくいことを思い切って聞いてみます。

③ 会場からお二人へ
事前アンケートと当日の質問に、二人がそれぞれの立場で答えます。

まとめ
今日持ち帰るひとこと。

こんな方に

ご家族の方
支援者には言いにくいこと、当事者には聞いてみたいことを、その場で聞けます。

支援者の方
自分の支援を、当事者の目から見直す機会になります。

当事者の方
普段言えない本音を、同じ立場の人が支援者に向けて言うところを聞けます。

ＦＡＸ専用申込書

送信先
045-330-4109（横浜市自閉症協会 事務局）

ふりがな
氏　名

会員種別　・正会員　・賛助会員（団体）　・賛助会員（個人）　・一般（非会員）

お住まい（区まで）　**当日連絡の取れる電話番号**

お立場　・保護者　・自閉症当事者　・医療関係　・教育関係　・福祉関係
・その他（　　）

お子さま・関わっておられる自閉症の方の年代　・9歳以下　・10代　・20代　・30代　・40代以上

質問募集　「支援者に聞いてみたいこと」「当事者に聞いてみたいこと」をお寄せください。
当日も、会場でスマートフォンから匿名で質問できます。

※ ご注意
- ソルトさんは、当事者の代表ではなく個人としてお話しします。
- 「タブーなし」ですが台本はありません。特定の事業所・個人がわかる話はいたしません。
- 個別の相談（診断・薬・ご家庭の個別ケース）には答えられません。一般的な質問にしていただけるとお答えできます。